

| | |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究課題名 | 新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者のメンタルヘルスに関する研究 |
| 研究の意義・目的 | 新型コロナウイルス感染症の世界的流行はいまだ収束の目途が立っていません。防御具不足や人手不足、増え続ける医療従事者への感染など、医療現場は過酷な現状にありますが、それに加え医療従事者やその家族への差別も深刻な社会問題となっています。感染症の危機にさらされながら治療にあたる医療従事者のストレスは大きく、その心理的支援が急がれます。本研究は新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者のメンタルヘルスを調査し、その特徴をあきらかにすることを目的とします。本研究の結果は医療従事者のメンタルヘルスを維持することに貢献するものです。 |
| 研究を行う期間 | 倫理委員会承認後～2023年3月 |
| 研究協力をお願いしたい方(対象者) | 新型コロナウイルス感染症に対応する大阪市立大学医学部附属病院の職員のうち、健康管理業務のアンケートに回答された方が対象となります。 |
| 協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目 | 健康管理業務アンケートで得られた下記項目を本研究に使用させてください。 対象者基本情報：年齢、性別、職種、新型コロナウイルス感染症患者の対応期間 精神症状についての情報（GHQ12、アテネ不眠尺度、SQD） |
| 試料・情報の他機関への提供 | この研究は大阪市立大学医学部附属病院神経精神科のみで行い、他の施設に情報は提供いたしません。 |
| この研究を行っている共同研究機関 | この研究は大阪市立大学医学部附属病院神経精神科のみで行います。 |
| 試料・情報を管理する責任者 | 大阪市立大学大学院医学研究科 神経精神医学 研究責任者 後藤彩子 |
| 本研究の利益相反 | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。 |
| 連絡先 | 大阪市立大学大学院医学研究科 神経精神医学 担当：後藤 彩子 メールアドレス：mentalsupport@med.osaka-cu.ac.jp |